

11月27日(日)

秋田市ーウラジオストク市 姉妹都市提携25周年記念事業
「ロシア歌と踊りのアンサンブル」を開催しました

秋田市とウラジオストク市が姉妹都市提携して、今年(平成29年)で25周年を迎えます。

これを記念して、ウラジオストク市からロシア極東国立芸術大学の教授陣等による民族音楽舞踊アンサンブルをお招きし、市民無料招待のコンサートを開催しました。

ウラジオストク・ロシアン・トリオが演奏する珍しい民族楽器(バヤン、バラライカ、コントラバス・バラライカ)の伴奏に合わせ、「百万本のバラ」や「カリンカ」など、日本でも親しまれているロシア民謡の数々が、声量あるソプラノの歌や民族ダンスとともに繰り広げられたほか、市内在住のバリトン歌手土崎宏人さん、明德小学校音楽部や鎌田久美子バレエスタジオの皆さんとも共演しました。最後は出演者と来場者が一緒にロシア民謡「カチューシャ」を歌い、会場は大変盛り上がりしました。



ウラジオストク・ロシアン・トリオの伴奏に合わせて歌うラリーサさん(ソプラノ)
 (楽器:左からバラライカ、バヤン、コントラバス・バラライカ)



明德小学校音楽部は、澄んだ歌声で「カリンカ」と「花」を合唱



鎌田久美子バレエスタジオの皆さんが、「トロイカ」に合わせてかわいらしい踊りを披露



「空一つ海一つ」、「道」を熱唱した土崎宏人さん(バリトン)



華麗な民族ダンスで観客を魅了

出演者全員で記念撮影





蘭州市



パッサウ市



秋田市・常陸太田市



ウラジオストク市



キナイ半島郡・セントクラウド市

姉妹都市フォーラム共催

11月26日(土)

「秋田市国際フェスタ in なかいち ～秋田市友好・姉妹都市交流展～」を開催しました

昨年まで「サンパルまつり」に合わせて開催していた「秋田市友好・姉妹都市交流展」を、今年はさらに内容を充実させ、なかいちで単独開催しました。各都市紹介ブースでは、パネル展示やウラジオストク産はちみつ、アラスカ産スモークサーモンなどの特産品を販売したほか、蘭州市研修員の中国切り絵講座も大好評でした。また、ステージでは、翌日(11月27日)の公演で秋田入りしていた「ロシア民族音楽アンサンブル」等によるミニコンサートや、ALTによる小学生対象のミニ英会話レッスンなどを行いました。食のブースでは、本格的ロシアパンやホットドッグ、中華料理、ドイツビールなどが飛ぶように売れるなど、約900名の来場者に、友好・姉妹都市に親しんでいただく機会となりました。

このイベントは、今年も8月6日(日)にアルヴェで開催する予定で、今後も、より多くの皆様に友好・姉妹都市の魅力をPRしていきます。



キナイ半島郡およびセントクラウド市の紹介ブース



パッサウ市の紹介ブースでは交流の様子などをDVD上映



蘭州市研修員による切り絵講座



華麗な民族ダンスの披露



ウラジオストク・ロシアン・トリオ
(楽器:左からバラライカ、バヤン、コントラバス・バラライカ)



キッズ・ミニ英会話では秋田市のALTが楽しく英語を教えてくれました



蘭州市研修員等による北方民族舞踊「ヤングー踊り」

来場者のコメント

- ・とてもいいイベントだと思います。また見せていただくと幸いに思います。ありがとうございます。(60代・女性)
- ・たのしかったです。おどりがすごかったです。わたしもバレエをなっています。(小学生・女性)
- ・政治的な問題の多い中、草の根交流は大変意味があるものと思います。(80代以上・女性)

来場者の皆さんも一緒に踊りました

開催に関わってくれた 皆さんのコメント

ウラジオストク・ロシアン・トリオ アルブズ セルゲイさん(コントラバス・バラライカ奏者)



秋田市の方々に親切にしてもらい、暖かく迎えていただきました。今回は秋田市の子どもたちと一緒に共演できて、とても楽しかったです。これを契機に今後は両市の音楽を通じた青少年交流ができればと考えています。

蘭州市研修員 朱 元徳さん(蘭州市第五十五中学・英語教員)



私達の出身地である西北地区のヤングー踊りが秋田でこんなに歓迎されるなんて思いませんでした。皆さんが楽しそうな笑顔で踊りを一生懸命真似して踊ってくれて、とても感動しました。「友好の木」が育っていると感じました。

秋田県国際交流員 ヤクポフ・ウラルさん



大学生時代に住んでいたウラジオストク市の紹介ができて光栄でした。会場では美味しいコーヒーを飲みながら、来場者の皆さんと楽しく交流できました。翌日に開催されたロシア民族音楽アンサンブルのコンサートでは、ロシアの民族音楽や歌・踊りを久しぶりに見ることができ、とても嬉しかったです。

秋田高校放送委員会 太田 駿輝さん、小松田 琉莉さん、 小坂 しおねさん



今回イベントに司会として参加させていただき、遠い印象を抱いていたロシア、中国、ドイツ、アメリカという国々に身近に触れ、知り、考える機会をいただきました。各国の方々のお話や各ブースの展示、そして美味しい料理を楽しみ、また司会としても多くの方々のお話させていただき、本当に貴重な経験を得ることができました。関係者の皆様、そしてご来場くださった皆様、本当にありがとうございました。



秋田高校放送委員会のメンバーが司会をし、会場を盛り上げました



各都市にちなんだ物産や料理を販売



飲食スペース

秋田市姉妹都市フォーラム団体

特非) 秋田国際交流友の会、秋田日独協会、秋田蘭州会、秋田ウラジオ会、秋田アラスカキーンナイ会、雄和国際交流協会、秋田地区日中友好協会、秋田日口協会

蘭州市研修員

10月11日(火)～12月9日(金)

市立秋田総合病院と 御所野学院中学校・高等学校で研修

蘭州市の教員、朱元徳さん、寧曉梅さん(ともに英語)、医師の張小強さん(外科)、李穎さん(麻酔科)の4名が、約2か月間、秋田市で研修を行いました。

医師2名は日本の医療体制や理念、手術や症例における中国との違いを学びました。また、教員2名は御所野学院で英語の授業のほか、蘭州市や中国のプレゼンテーション等を行ったり、漢文の授業でも中国語の発音を紹介するなど、多くの授業に参加しました。

李 穎さん

(研修先：市立秋田総合病院 麻酔科)

日本の病院や医師は患者に対して、細かい部分にまで配慮していると感じました。手術前の準備、手術中の点滴量の調整、術後の食事などによって、患者が早く回復し、入院期間が短縮できる方法などを学ぶことができました。帰国後、これらの知識を生かして、一層改善したいです。



修了式(12月7日)

(左から)李さん、張さん、穂積市長、朱さん、寧さん

平成29年度 秋田市の主な国際関連事業 (予定)

今年、蘭州市(35周年)、ウラジオストク市(25周年)、キナイ半島郡(25周年)、常陸太田市(40周年)の4都市と周年を迎えます。たくさんの事業を予定していますので、皆さん、ぜひ参加してください。

活動に興味のある方は企画調整課国際交流担当まで

時期	事業名・姉妹都市等名	概要
7月上旬	中国甘粛省蘭州市	35周年記念事業として、蘭州市民に秋田市を広くPRするため、蘭州市で開催される貿易商談会にブースを出展する
7月下旬	米国アラスカ州キナイ半島郡	交流合意都市提携25周年記念事業として訪問団を派遣し、記念行事等で竿燈を披露する
7月22・23日	「ヒロシマ・土崎被爆証言講話会」	広島から被爆体験者を、また、土崎から空襲体験者等を招いて、自らの体験を語っていただく講話会を開催する(入場無料)
8月1日～9日	友好・姉妹都市青少年会議	秋田市の友好・姉妹都市等の青少年が一堂に会する「友好・姉妹都市青少年会議」を開催し、地球環境問題などをテーマにグループ討議や発表を行う(ホームステイも予定)
8月6日	秋田市国際フェスタ	「友好・姉妹都市青少年会議」のため各国から青少年が集まる機会を捉え、秋田市の友好・姉妹都市等の紹介パネル展示、ステージイベント、食のブース設置など、各都市をPRするイベントを開催する
10月上旬	AIA国際フェスティバル参加	秋田県国際交流協会主催の「あきた国際フェスティバル」に参加する
10月	中国甘粛省蘭州市	平成28年度に署名した友好交流合意書に基づき、蘭州市から代表団を受け入れる
10月中旬～12月中旬	中国甘粛省蘭州市	蘭州市から研修員4名を2か月間受け入れる
11月中旬	三市連携10周年(兼 常陸太田市との姉妹都市提携40周年)記念事業	訪問団が常陸太田市を訪問し、三市連携(秋田市・仙北市・常陸太田市)10周年記念式典への参加および伝統芸能披露等を行う
通年	秋田市日本語教室の開催	外国人住民を対象に、日本語教室を開催(無料) 毎週木曜日、午後6時30分～8時、場所はジョイナス

お問い合わせ

秋田市 企画調整課 国際交流担当 TEL 018-888-5464

秋田市 企画調整課 国際交流担当HP

<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/in/default.htm>